前頁にご紹介しているとおり、フォーインは創業以来これまで主に北米・欧州・アジアなど自動車産業にかかわる特別調査報告書を「地域的」単位に発行してきました。しかし、21世紀にはいって世界自動車産業界の動きは年を追う毎にグローバルな変化が激しくなり、その競争・競合と協力関係はますます多面的かつ多角的になってきました。
そこでフォーインでは、2008年度からこれまでの地域別調査スタイルに加えて、広く世界的視点からの調査/研究/報告書の充実を進めております。

世界自動車メーカー年鑑 2012

―中国重視から多様化する グローバルメーカーの新興国戦略―

- ●グローバルメーカーのBRICsでの生産戦略、新興国向け製品戦略を分析(特集)
- ●世界45社の経営戦略、収益情報、新興国戦略など経営全般の最新情報を収録
- ●ロシア最大メーカーのAvtoVAZを追加し、新興メーカーの収録内容を充実
- ●複雑な提携関係をイメージ図で簡略化

『FOURIN世界自動車メーカー年鑑』は、2002年の創刊以来、世界主要自動車メーカーの組織・人事、製品、生産、部品調達、販売、研究・開発、海外展開、事業提携など、企業戦略の分析上重要な項目の最新動向を収録するイヤーブックとして内容を充実させてまいりました。2012年版ではロシアAvtoVAZを追加し新興メーカーの収録内容を充実したほか、特集としてグローバルメーカー各社のBRICs生産能力計画、新興国向け戦略車の分析を掲載いたしました。

目次紹介

第１章　世界自動車メーカーの競争ポジション
・特集：自動車市場の本格的な成長から、ブラジル、ロシア、インドなど中国以外の新興国向け投資計画が具体化
・世界自動車メーカーの業績・経営戦略比較
・世界自動車メーカーの生産・販売ランキング

第２章　米国自動車メーカー
GM　Ford　Chrysler
Navister　PACCAR

第３章　欧州自動車メーカー
VW　Audi　Daimler
BMW　Opel　Porsche
MAN　Renault　PSA
Fiat　Iveco　SEAT
AB Volvo　Scania
Skoda　AvtoVAZ

第４章　日本自動車メーカー
トヨタ　日産　ホンダ
スズキ　マツダ　三菱自
ダイハツ　富士重　いすゞ
三菱ふそう　日野　UDトラックス

第５章　アジア自動車メーカー
現代自　起亜　上汽集団
中国一汽　東風汽車　中国長安
奇瑞汽車　BYD　吉利汽車
Tata Motors　Mahindra & Mahindra
Proton

■は2012年版から新たに加わったメーカー

■発行：2011年12月26日　■体裁：A4判、342頁
■価格：120,000円（税込126,000円）　国内送料込

世界自動車統計年刊 2011

- ●2010年の世界80ヵ国の販売と47ヵ国の生産データ収録、世界の趨勢把握に!
- ●市場回復と拡大のメカニズムを分析!
- ●2022年まで新車販売と保有を予測!
- ●各国別に生産・販売を長期グラフ化!
- ●1100万台販売国はモデルデータを充実!
- ●自動車メーカーの国別製販データから各社の世界事業バランスを鳥瞰!

世界の自動車販売は2007年の危機前のピークから1割程度縮小しましたが、2010年は後退分を回復してなお3.7%拡大し、7,429万台の過去最高を記録しました。拡大の原動力は中国を始めとした新興国です。中国が世界の拡大分の半分を占めた他、インド、ASEAN主要4ヵ国、ブラジル、トルコ、イランが二桁伸びて過去最高を更新しました。これにより、世界の販売バランスは大きく新興国に傾斜、各地で競争のパラダイムシフトが始まっています。
2010年の自動車生産・販売データから世界の趨勢を把握し将来計画を策定する指針としてご活用ください。

目次紹介

第１章　自動車産業・市場動向
特集 10年回顧と10年展望：新興国を加え新しい発展段階を迎えた世界自動車産業、各地域、各製品分野で進むきょう成長の主導権握る新興国
世界自動車販売：新興国市場の牽引で過去最高を更新
世界自動車生産：新興国の好調が牽引し過去最高を更新
第２章　自動車グループ・メーカー別生産販売動向
第３章　北米：●米国　●カナダ　●メキシコ　○プエルトリコ
第４章　南米：●ブラジル　◎アルゼンチン　◎ベネズエラ　◎コロンビア　◎エクアドル　◎チリ　○ペルー　○ウルグアイ　○ボリビア　○パラグアイ
第５章　西欧：●ドイツ　●英国　●イタリア　●フランス　●スペイン　●ベルギー　◎オランダ　◎オーストリア　◎スウェーデン　○ギリシャ　◎ポルトガル　○アイルランド　○デンマーク　◎フィンランド　○ルクセンブルク　○スイス　○ノルウェー　○アイスランド
第６章　中・東欧：◎ポーランド　◎ハンガリー　◎チェコ　◎スロバキア　◎ルーマニア　◎スロベニア　○ブルガリア　○キプロス　○ラトビア　○エストニア　○リトアニア　○クロアチア　◎セルビア　◎ウクライナ　●ロシア　◎トルコ
第７章　アジア：●日本　●中国　●台湾　●韓国　◎タイ　◎インドネシア　◎マレーシア　○フィリピン　○シンガポール　○ベトナム　○ブルネイ　◎インド　◎パキスタン　◎ウズベキスタン　○カザフスタン
第８章　大洋州：◎オーストラリア　○ニュージーランド
第９章　アフリカ：◎南アフリカ　○エジプト　◎モロッコ　○アルジェリア　○チュニジア　○ケニア
第10章　中近東：●イラン　○サウジアラビア　○アラブ首長国連邦　○クウェート　○イスラエル　○オマーン　○カタール　○バーレーン　○イエメン

○：車種別ブランド別自動車販売台数　◎：○+車種別ブランド別自動車生産台数
●：○+◎+モデル別自動車生産・販売台数　□ 2011年版から新たに加わった国

■国別PDF速報：2011年1月より印刷版発行迄　■印刷版発行：2011年8月2日
■印刷版体裁：A4判、377頁　■価格：90,000円(税込 94,500円) 国内送料込

国別PDF速報：「世界自動車統計年刊」印刷版の発行前に、統計が入手された順番に国別レポートをPDF版で作成し、弊社の専用のホームページを通じて順次発表し、読者に提供するもので、2011年1月からサービスを開始しています。
なお、来年版『世界自動車統計年刊2012』の国別レポートは2012年1月から発表しますので、別途『2012年版』をお申し込み頂きますようお願い申し上げます。

世界商用車産業の2020年展望

―急成長の新興国メーカーを加えて進む 世界競争のパラダイムシフト―

- ●新興国比率が8割超の中・大型商用車市場と6割超の小型商用車市場を分析!!
- ●新興国対応で世界再編進む業界関係を整理!!
- ●台数で世界トップに立った新興国メーカーと、売上トップ維持目指す先進メーカーを対比分析!!
- ●熟柿戦略見直しも多様化進む先進国商用車メーカーの新興国戦略を分析!!

2010年、世界の商用車販売に占める新興国比率は中・大型車が8割、小型車が6割を超えた。これを背景に、中・大型分野では、東風集団、中国一汽、重汽集団が世界生産トップ3となり、小型分野でも福田汽車と東風集団が躍進しました。だが、売上金額は欧州トップ企業の2割前後にとどまるため、新興国メーカーは製品・技術力を強化してブランド力向上に努力。先進国メーカーは競争地位の防衛に向けて新興国展開を強化。世界の商用車産業で進展する業界再編を含めてレポートします。

目次紹介

第1章　世界商用車産業の競争のパラダイムシフト …… 1
1. 特集 世界の中・大型商用車市場の決定的新興国シフト …… 2
2. 世界商用車メーカーランキング …… 14
3. 世界商用車メーカー業績 …… 18
4. 世界商用車メーカーの経営動向 …… 20
5. 世界商用車生産 …… 24
6. 世界商用車販売 …… 28
第2章　世界商用車市場の現状と将来展望 …… 33
1. 北米の現状と将来展望 …… 34
2. ブラジルの現状と将来展望 …… 42
3. 西欧の現状と将来展望 …… 44
4. 中欧8ヵ国の現状と将来展望 …… 48
5. 東欧3国の現状と将来展望 …… 52
6. 日本の現状と将来展望 …… 54
7. 中国の現状と将来展望 …… 56
8. 韓国・台湾・ASEANの現状と将来展望 …… 60
9. インドの現状と将来展望 …… 64
10. オーストラリアの現状と将来展望 …… 66
11. アフリカ・中近東の現状と将来展望 …… 68
第3章　欧州商用車メーカー …… 73
1. Daimler　3. MAN　5. Iveco
2. AB Volvo　4. Scania　6. 欧州メーカーの小型商用車事業
第4章　日本商用車メーカー …… 107
1. いすゞ　4. UDトラックス
2. 日野　5. 日本メーカーの小型商用車事業
3. 三菱ふそう
第5章　米国商用車メーカー …… 131
1. Navistar International　3. 米国メーカーの小型商用車事業
2. PACCAR
第6章 中国商用車メーカー …… 147
1. 東風集団　5. 上汽集団　8. 北奔重汽
2. 中国一汽　6. 陝汽集団　9. 宇通客車
3. 中国重汽集団　7. 江淮汽車　10. 金龍汽車
4. 福田汽車
第7章　その他新興商用車メーカー …… 183
1. Tata Motors　3. Ashok Leyland
2. Mahindra & Mahindra　4. 韓国メーカーの商用車事業
付録　世界商用車メーカーの主要生産・事業拠点一覧 …… 197

■発行：2011年10月7日　■体裁：A4判、203頁
■価格：160,000円（税込167,000円）　国内送料込

世界自動車技術年鑑 2010

電動化で変わる新技術ロードマップ

- ●世界の自動車産業が競う新製品・新部品・新技術動向を定常整理!!
- ●ブランド戦略の鍵握る世界自動車メーカーの独自技術戦略を分析!!
- ●世界の新技術開発・採用動向を、エンジン・駆伝動・制動・操舵・懸架・車体・機構・内装・電装・電子・空調・安全・通信・娯楽等から報告!!
- ●自動車技術トレンドを変える世界各国環境・安全規制動向を収録!!

収益悪化と販売不振に直面する世界の自動車産業は工場閉鎖や人員削減を進める一方、世界的に強化されるCO_2排出規制に対応するためにハイブリッド車や電気自動車関連技術、いわゆる電動化技術の開発を強化しています。自動車・部品各社は激動の経済情勢の中、コア製品・技術を中心にした成長戦略の再構築を進めています。新製品・技術の開発・採用動向をメーカー・製品別に整理・分析する年鑑として企画・編集いたしました。

掲載内容紹介

第1章 世界の自動車技術展望 …… 1
世界自動車産業の競争力を決定する戦略技術
世界的環境・安全規制の強化と戦略技術の獲得競争
特集：電動化で変わる新技術ロードマップ
第2章 世界自動車メーカーの技術戦略 … 53
VW/スズキ　トヨタ　GM Ford/マツダ　Daimler
Renault/日産　PSA/三菱自　Fiat/Chrysler
現代自/起亜自、ホンダ、BMW(BMW/Mini)他
第3章 エンジン・エンジン部品分野の新技術動向 · 183
代替エンジン、燃料電池、CNG/LNG、水素燃料、ハイブリッドシステム、バッテリーEV、直噴システム
第4章 駆伝動部品分野の新技術動向 …… 209
変速機：5/6/7/8AT、CVT、MT、6MT、DCT、AMT
伝動部品：トランスファーLSD、ドライブアクスル、CVJ
第5章 シャシ部品分野の新技術動向 …… 219
制動部品：ABS、TCS、VSC、ESP、回生ブレーキ
懸架部品：アクティブサスペンション、他
操舵部品：HPS、EPS、EHPS、車線逸脱防止
第6章 車体部品分野の新技術動向 …… 229
車体部品：超高張力鋼板、フロントエンドモジュール
車体機構部品：自動防眩ミラー、ドアモジュール
内装部品：シートシステム、コックピットモジュール、他
第7章 電装品・電子部品分野の新技術動向 · 237
視覚支援：ナイトビジョン、車間距離センサー
電装品：電力・信号ケーブル、デジタルメーター
第8章 装備品分野の新技術動向 …… 247
空調装備：可変容量コンプレッサー、低公害冷媒、
安全装備：ベルト、エアバッグ、メーデーシステム
娯楽装備：ナビゲーション、テレマティクス
第9章 材料分野の新技術動向 …… 259
鉄・鉄鋼材、アルミ材、マグネシウム材、ガラス、
樹脂、ゴム成形部品、プレス金型、水性塗料

■発行：2010年4月28日　■体裁：A4判、264頁
■価格：140,000円（税込147,000円）　国内送料込

世界自動車メーカーの小型車競争

急増続ける世界小型車市場での拡販へ、低コストと環境技術、新たな魅力を競う

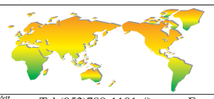
- ●世界自動車各社の小型車戦略を地域別販売とともに鳥瞰!
- ●世界32ブランド小型車100モデルの製品・販売動向を整理!
- ●2009年5割超、2021年6割超となる世界小型車市場を展望!!
- ●日米欧とBRICs、ASEANの小型車市場と競争焦点を分析!!
- ●世界小型車322モデルの2015年までの更新計画を収録!!
- ●保有・人口統計から小型車の中長期保有・販売趨勢を予測!!

世界の小型自動車(Corolla、Golfクラス以下)販売は、新興国の好調と先進国の低燃費志向を背景に、過去10年で1,000万台拡大して2009年に3,320万台となり、世界の小型車比率は5割を超えました。小型車販売は金融危機の影響が小さく、今後も販売拡大が見込まれるため、世界の自動車各社が新製品投入を競っています。2021年までの小型車市場予測とともに、各社の小型車戦略と主力製品の概要を収録しました。

掲載内容紹介

第1章 世界自動車メーカーの小型車競争 …… 1
1.特集：世界、金融危機で加速した小型車シフト …… 2
2.北米、経済回復期に進展する小型化とCUV化 …… 16
3.欧州、CO2規制と買い替え支援が小型シフトを加速 …… 20
4.日本、エコカー減税でHV急増、EV増にも期待 …… 24
5.新興国、90万円のB、50万円のAが焦点化 …… 28
◇中国、モータリゼーション開始で広がる販売基盤 …… 28
◇ASEAN、独自性を生かした特産品で生き残り図る …… 32
◇インド、世界各社が廉価小型車投入競争を展開 …… 36
◇ブラジル/ロシア、中間層を吸収して小型車拡大 …… 40
第2章 VW・スズキ連合の小型車戦略 …… 45
VW Gr.、AとA0で市場対応、スズキ提携に期待 …… 46
スズキ、A-StarとSwift軸に小型車世界標準めざす …… 62
第3章 トヨタグループの小型車戦略 …… 71
トヨタ、既存製品で多様化、廉価車で新興国戦略を加速 …… 72
第4章 GMグループの小型車戦略 …… 91
GM、製品刷新、先進国と新興国に戦略車投入 …… 92
第5章 Ford・マツダ連合の小型車戦略 …… 101
Ford、Fiesta、Focus軸に展開、新興国戦略車投入 …… 102
マツダ、中国・タイ生産車で新興国開拓 …… 109
第6章 Renault/日産・Daimler連合の小型車戦略 …… 115
Renault、B、C中軸製品と派生車で世界に対応 …… 116
日産、新興国戦略車とEVで製品強化し販路拡大 …… 124
第7章 Fiat/Chryslerグループの小型車戦略 …… 139
Fiat/Chrysler、Fiat技術で先進国と新興国に対応 …… 140
第8章 現代自/起亜グループの小型車戦略 …… 151
現代自/起亜、PFを統合し、収益伴う多様化推進 …… 152
第9章 ホンダの小型車戦略 …… 169
ホンダ、Fitと派生車で世界の小型車ニーズに対応 …… 170
第10章 PSA・三菱自連合の小型車戦略 …… 181
PSA、既存PFの活用と他社提携で小型対応 …… 182
三菱自、i-MiEVとGlobal Small加え、本格参入 …… 190
第11章 BMWの小型車戦略 …… 199
第12章 アジア独立メーカーの小型車戦略 …… 205

■発行：2010年8月31日　■体裁：A4判、221ページ
■価格：120,000円（税込126,000円）　国内送料込



営業部	Tel:(052)789-1101(代)	Fax:(052)789-1147
中国部	Tel:(052)789-1186	Fax:(052)789-0967
欧州部	Tel:(052)789-1136	Fax:(052)789-0966
米州・大洋州部	Tel:(052)789-1143	Fax:(052)789-1121
日本部	Tel:(052)789-1184	Fax:(052)789-0968
アジア部	Tel:(052)789-1179	Fax:(052)789-1275
世界部	Tel:(052)789-1145	Fax:(052)789-0969
英語製品部	Tel:(052)789-1187	Fax:(052)789-0967
世界自動車産業図書館	Tel:(052)789-1139	Fax:(052)789-1140
FOURIN会	Tel:(052)789-0978	Fax:(052)789-1147

世界自動車産業専門調査会社
FOURIN ニュース
2012年　4月号　No.20
発行日：2012年4月1日（1·4·7·10月の1日）
発　行：株式会社フォーイン営業部
〒464-0025 名古屋市千種区桜が丘292
TEL:052-789-1101(代)　FAX:052-789-1147
http://www.fourin.jp
購　読：ホームページに閲覧PDFあり（無料）
送　付：定期送付の希望はホームページから

中国自動車速報のお知らせ

最近、フォーインには自動車販売、生産、新エネ車情報、自動車流通、部品、輸出入、政策、法制度、環境問題など、中国国内での自動車産業に関する情報のいち早くの紹介を求める関係者の要望がたいへん多くなってきました。世界一の自動車市場を独走する中国に対する、業界からの注目がますます高まっています。現代は情報戦の時代と言われ、「変化」を先んじるものは経営戦略の決定に大変有利な情報環境を有することができます。特に、最近の中国は制度・政策・規制の追加と変更が頻繁かつ突然であり、この情報戦の点で近年の、欧米メーカーの実績には驚くべきものが見受けられます。そこで、日中フォーインでは日本自動車産業の復興と今いちだんの成長と発展を念願して、自動車販売と生産、新エネ車、自動車流通、部品、輸出入、政策、法制度、環境問題など、中国国内での自動車産業に関する動向のいち早くの把握のため、専門家との協議の上、中国著作権法の許容範囲内（一部は許諾または翻訳使用契約をしています）で、日本自動車産業界に向けて現地報道情報の日本語による速報ページを設置することといたしました。中国自動車速報は2012年4月1日開始、土・日と日中の祝日・年末年始を除く平日、日本時間午前9時から午後5時まで、一時間に一本を標準として、一日あたり10本以上の割合で速報記事をホームページ所定のページに掲載します。

1. このページは自動車産業に関する中国国内での報道を速やかに、日本語で案内する速報ページです。
2. 原始情報は北京フォーインが国内で正規に定期購読している関連紙誌ならびに独自の取材です。
3. 引用は単一または複数記事から報道事実を、フォーインが一定の範囲内で紹介するものです。
4. 報道の詳細は各紙誌に直接または日本フォーイン内、世界自動車産業図書館GAIDで確認ください。
5. なお、フォーインは独自速報以外、各紙誌報道内容「真偽」について保証できる立場ではありません。

利用方法

1. 日本フォーインHPに接続、ログインの後、中国自動車速報ボタンをクリックしてください。
2.「日付別」：このページに掲載した日付別（当日時間別）です。新しい速報からの表示です。
3.「内容別」：政府、業界、メーカーなど、主な分野別で「見出し」の並び替え順の表示です。
4. 日付、見出しが一行で表示されていますので、ご希望の行をクリックしてご覧ください。
5. データは基本的にテキストデータです。打ち出しも制限なしで自由にご利用いただけます。

注文方法

担当責任者は購読者全員が、フォーインHPにユーザー登録されたことを確認後、購読者全員の名前等一覧表をFOURIN営業部までメールにてお知らせください。【営業部　E-Mail：info@fourin.jp】弊社での利用者設定が完了後、全員に直接メールでお知らせします。メール到着後、各自、所定の方法にてご利用ください。契約終了後一年間は対象期間の速報がご覧いただけますが、その後は閉鎖されます。法人契約の場合は、社内で自動処理するため購読者一覧表は原則必要ありません。

購読料金

1. 個人購読契約＝申込購読者が5名以下の場合、個人購読契約となります。複数人数の場合は代表者が購読者を取りまとめてご注文ください。
2. グループ契約＝申込購読者が6名以上の場合、グループ契約となります。担当部署と責任者を決定の上、購読者全員を取りまとめてご注文ください。購読者は商法で登記された同一法人内社員（海外出向社員を含む）に限ります。途中で人数追加の対象者は期間を揃えるために初年度は月別計算でも結構です。途中人数追加でグループ移動（料金変動）があっても全員適用は更新時からです。日本国外での購読者分は、消費税が免除されます。
3. 法人契約＝同一法人内職員全員を対象にした法人契約もあります。従業員総数を対象に一定の利用者割合を推定した大変お得な料金設定です。ご希望の法人は、窓口担当部署と責任者を決定の上、お問い合わせください。【営業部　TEL：052-789-1101　E-Mail：info@fourin.jp】

契約種別	人数	1人あたり購読月額	1人あたり購読年額（税込）
個人	1人～5名	735円	8,820円
グループ	6人～10名	683円	8,190円
	11名～15名	630円	7,560円
	16名～20名	578円	6,930円
法人	21名以上	ご相談ください	

元支払いによる中国国内からの注文は北京フォーインで受付しています。お問い合わせください。【http://www.fourin.cn/】なお、上記の場合でも、購読は日本フォーインのHP接続となります。

2012年 4～6月調査月報（予定特集テーマ）

世界月報
日本メーカー米国事業インタビュー（4月）
北米自動車生産（4月）
欧州自動車生産（5月）
ロシア自動車産業（5月）
2011年世界自動車生産実績（6月）
2011年世界自動車販売実績（6月）

アジア月報
現代自/起亜2011年決算分析（4月）
アジア市場セグメント分析（5月）
インド商用車産業（6月）
Tata Motors分析（6月）

中国月報
2012年乗用車販売計画（4月）
中国車の海外安全試験（4月）
中国系サプライヤー事業動向（5月）
二輪車産業（5月）
北京モーターショー（6月）
商用車メーカー事業計画（6月）

日本月報
日本メーカー世界国別生産（4月）
日本メーカー欧州販売（4月）
日本メーカー世界国別販売（5月）
2011年度決算総括（6月）
国内モデル別生産（6月）

China Automotive Intelligence
2012 Passenger Vehicle Sales Plans (Apr.)
Foreign Safety Tests of Chinese Vehicles (Apr.)
Business Developments of Chinese Suppliers (May)
Motorcycle Industry (May)
Beijing Motor Show (June)
Business Plans of Commercial Vehicle Manufacturers (June)

Asia Automotive Intelligence
Hyundai-Kia 2011 Financial Analysis (May)
Vehicle Sales in Ten Asian Countries (June)
Commercial Vehicle Industry in India (July)
Automaker Analysis - Tata Motors (July)

世界自動車統計年刊2012

国別PDF速報のご案内

「世界自動車統計年刊2012」の「国別PDF速報」を、2012年1月中旬から開始しております。
PDFデータ速報は（ユーザー登録、ログイン後）当社HP上の特別ページでご覧いただけます。2012年版をお申込みいただいた会社部署内一名様を対象に、当社の社内設定後、ホームページに接続して閲覧していただけるようになります。掲載のPDFデータは印刷も領域コピー（スナップショット）も可能です。
これまで、「自動車統計年刊」は、印刷物として情報提供する関係で、多数の国のデータを一冊に取りまとめ、世界視点の動向分析に主眼を置いた編集を行って来ました。しかし、2008年後半のリーマンショックが一気に世界に伝播したことで、世界全体が揃わなくても、国別レポートは最速で提供して欲しいとの要望が強まってきました。
そこでFOURINでは2011年版より、新年1月以後、前年12月分のデータが入手された国別に、即時に報告書作成を行い、当社HP特別ページにてすみやかにPDFデータで速報提供を行うサービスを付加することとしました。PDFの速報予定期日は原則として、当該国のデータが公表、入手される約1週間後を目標としております。

国別PDF速報、掲載予定時期一覧表

地域	国名	速報時期	地域	国名	速報時期	地域	国名	速報時期
北米	米国	3月下旬	西欧	フィンランド	5月下旬	アジア	マレーシア	2月下旬
	カナダ	2月下旬		ルクセンブルク	3月中旬		フィリピン	2月中旬
	メキシコ	2月中旬		スイス	1月下旬		シンガポール	2月下旬
	プエルトリコ	4月上旬		ノルウェー	3月下旬		ベトナム	2月下旬
南米	ブラジル	7月上旬		アイスランド	3月上旬		インド	2月下旬
	アルゼンチン	2月上旬	東欧	ポーランド	5月下旬		パキスタン	2月下旬
	ベネズエラ	1月下旬		ハンガリー	6月上旬		ブルネイ	3月下旬
	コロンビア	3月上旬		チェコ	5月上旬		ウズベキスタン	7月上旬
	エクアドル	4月上旬		スロバキア	5月下旬		カザフスタン	7月上旬
	チリ	2月下旬		ルーマニア	3月上旬		アゼルバイジャン	7月上旬
	ペルー	2月上旬		スロベニア	4月中旬	豪州	オーストラリア	5月下旬
	ウルグアイ	4月下旬		ブルガリア	7月上旬		ニュージーランド	1月下旬
	ボリビア	4月中旬		キプロス	4月中旬	アフリカ	南アフリカ	3月下旬
	パラグアイ	6月上旬		ラトビア	2月上旬		エジプト	3月上旬
西欧	ドイツ	5月上旬		エストニア	4月上旬		モロッコ	5月上旬
	英国	5月下旬		リトアニア	4月上旬		アルジェリア	3月上旬
	イタリア	7月上旬		クロアチア	6月上旬		チュニジア	5月上旬
	フランス	4月下旬		セルビア	6月上旬		ケニア	5月上旬
	スペイン	5月中旬		ウクライナ	4月中旬	中近東	イラン	6月上旬
	ベルギー	5月中旬		ロシア	4月上旬		サウジアラビア	7月上旬
	オランダ	5月下旬		トルコ	1月下旬		アラブ首長国連邦	7月上旬
	オーストリア	4月上旬	アジア	日本	6月上旬		クウェート	7月上旬
	スウェーデン	5月中旬		中国	2月下旬		イスラエル	7月上旬
	ギリシャ	1月下旬		台湾	2月中旬		オマーン	7月上旬
	ポルトガル	3月下旬		韓国	2月中旬		カタール	7月上旬
	アイルランド	1月中旬		タイ	2月下旬		バーレーン	7月上旬
	デンマーク	1月下旬		インドネシア	2月中旬		イエメン	7月上旬

中国自動車産業地図2012

中国主要自動車生産拠点図

中国主要自動車メーカーの世界提携関係図　中国自動車メーカーの海外主要生産拠点一覧表

フォーイングループでは、2010年より中国自動車産業に関わる地図の作成をしております。2011年に「中国主要自動車生産拠点図」を更新するとともに、新しく「中国主要自動車メーカーの世界提携関係図」と、「中国自動車メーカーの海外主要生産拠点一覧表」を作成しました。2012年1月にすべての地図を更新し、2012年版として販売を開始しております。
いずれも、世界一の自動車市場をかかえて変化の激しい中国自動車産業の国内と海外での事業展開をわかりやすく、ビジュアルに地図表示したもので、フォーインオリジナル製品です。各社中国関係部署の壁紙として、また海外調査部や営業部、さらには中国国内の本社、支社、事業所の壁紙、廊下の掲示板などにご利用ください。
3種類とも日本語版、中国語版、英語版がありますが、印刷紙面タイプは標準サイズ（横＝865mm、縦＝565mm）、特注で特大サイズ（横＝1,185mm、縦＝845mm）、超特大サイズ（横1,665mm、縦1,200mm）もありますが一枚一枚受注印刷のため、注文後納品にしばらく日数がかかります。

中国自動車産業地図2012（税抜価格表）

地図	日本語・中国語・英語版			
	標準	特大	超特大	PDF
中国主要自動車生産拠点図	8,000円	12,000円	15,000円	15,000円
中国主要自動車メーカーの世界提携関係図	8,000円	12,000円	15,000円	15,000円
中国自動車メーカーの海外主要生産拠点一覧表	8,000円	12,000円	15,000円	15,000円

PDF印刷タイプもありますが、PDFデータの販売ではありません。プリントを自由にしていただけますが、精度的にプリントは最大サイズA3サイズまでが限界です。データの流出防止と著作権保護のため当社HPに接続しての「印刷」となります。ダウンロードされても表示ができません。

NORTH AMERICA

EUROPE

世界自動車調査月報

- 欧州･北米中心に現地取材報告を交えて自動車･市場･部品産業動向を調査分析
- 欧米主要自動車･部品メーカーの経営戦略･事業展開を様々な視点から分析
- 世界の自動車業界を一望する特集を掲載、BRICs特集も充実
- 中近東、アフリカ、中南米、大洋州の自動車市場･産業動向も毎号掲載
- 巻末に月次世界国別生産(27ヵ国)･販売(46ヵ国)統計、世界メーカー別シェア動向を収録

世界自動車販売台数は2010年に前年比15%増の7,400万台に拡大しました。米国市場の回復とともに、特に中国、ブラジル、インドなどの新興市場国の伸びが著しく、世界で販売される新車の2台に1台が新興市場で売られる時代となっています。世界自動車･部品メーカー各社は経営資源の再配置を進め、中国を始めとする成長市場への対応を強化しています。

『FOURIN世界自動車調査月報』では、北米5本、欧州6本の定常リポートで世界主要メーカーの戦略、各国市場動向、産業動向や政策動向を詳細に報告するほか、中南米･大洋州と中近東･アフリカで毎月それぞれ1ヵ国の定常リポートを掲載。さらに世界主要サプライヤーの動向、注目の自動車部品･材料技術に関するレポートに加え、世界主要各国の月次生産･販売速報、世界自動車各社の販売台数･シェアも掲載しています。

■発行：毎月5日　■体裁：A4判･標準66頁　■創刊:1987年5月
■購読料：年間192,000円（税込201,600円）　国内送料込
半年108,000円（税込113,400円）

米国電気自動車開発競争

- 連邦政府と加州の燃費規制を詳報
- 電動化推進と市場成長性を展望
- 米国市場向けHEV、PHEV、EV等製品スペック概要を収録
- 自動車各社の次世代車戦略を分析

米国では、地球温暖化対策へ改めて燃費規制を強化するほか、政府が電気自動車普及方針を掲げており、米国市場を舞台に世界の主要自動車メーカーが電気自動車やプラグイン･ハイブリッド車の開発計画を強化しております。本調査資料は、米国の自動車環境規制と産業政策の最新動向をまとめるとともに、日米欧韓の自動車メーカーが米国市場向けに計画するハイブリッド車、プラグイン･ハイブリッド車、電気自動車などの環境車戦略動向を分析するものです。

■発行：2009年11月　■体裁：A4判･212頁
■価格：120,000円（税込126,000円）、国内送料込

欧州自動車産業

- 低燃費を競う各社の戦略を分析
- 欧州各社の新興国戦略を分析
- 欧州9社の経営動向、日本各社、現代自の欧州事業動向を詳報
- 欧州市場の構造変化･主要動向

欧州の自動車各社は、成長戦略の軸足をグローバル事業に移して新興国事業強化を進め、新興国で存在感を強めています。一方、欧州では動力性能向上と燃費改善を両立する新技術開発に加え、EVやPHEVの開発計画も進行中です。日本メーカーは競争環境の変化に対応し、競争力強化を図る時機を迎えています。本書では、欧州の環境政策と自動車各社の燃費低減･電動化戦略を特集、グローバル事業展開の焦点について分析しています。

■発行：2011年4月　■体裁：A4判･323頁+CD
■価格：120,000円（税込126,000円）、国内送料込

北米自動車部品産業

- 北米部品産業の再編動向を詳報
- 自動車各社の生産調整動向を追跡
- 日本部品産業の北米事業を分析
- 米系59社、欧州系26社、日系39社の事業概要･経営動向を収録

北米自動車生産が1年で約250万台縮小した2008年、部品サプライヤーの苦境は自動車メーカーより深刻と言われ、北米企業だけでなく、近年業務拡大を進めていた日･欧の外資系企業が相次いで経営戦略を見直しています。本書は、自動車生産縮小と量販セグメントの小型化が引き起こす事業環境の変化と、非コア事業売却や不振サプライヤーの淘汰により新しい勢力図を構成しつつある部品業界の動向を詳報します。

■発行：2009年3月　■体裁：A4判･326頁
■価格：120,000円（税込126,000円）、国内送料込

欧州自動車部品産業

- 部品メーカーのBRICs事業を分析
- 環境安全製品の最新動向を報告
- M&Aによる業界再編動向を報告
- 欧州部品120社の事業概要を収録
- 欧州4,361社のダイレクトリー

欧州の自動車部品業界は、自動車産業へのCO_2削減要請を成長機会ととらえ、次世代の製品技術を競って提案しております。一方、中国、インド等のBRICsの事業を強化、新興国市場向けの超価格車への対応を積極的に推進しています。本書では、2010年代の成長に向けた二つの課題を特集、環境安全技術への提案を活発化する欧州部品産業の最新動向と、新たな挑戦を始動した新興国事業展開の分析に焦点を当てて報告します。

■発行：2008年3月　■体裁：A4判･336頁+CD
■価格：120,000円（税込126,000円）、国内送料込

中南米自動車・部品産業

- 現地取材から自動車産業現況報告
- ブラジルの成長と課題を報告
- 世界メーカーの中南米戦略を分析
- 中南米11ヵ国自動車市場を分析
- 部品約1,700社のダイレクトリー

中南米の自動車市場は拡大基調が続き、すでに600万台を超えました。今後も市場拡大が確実視されており、自動車各社が戦略モデルを開発し、2012年以降に現地生産する予定です。本書ではブラジル、アルゼンチン、メキシコなど生産主要国での自動車生産、部品産業の現状と、中南米11ヵ国各国自動車市場の現況と成長見通しを、現地取材から報告致します。

■発行：2011年10月　■体裁：A4判･319頁+CD
■価格：140,000円（税込147,000円）、国内送料込

米国市場後退の深化と回復シナリオ

- 米国市場の2008年の変化を詳説
- 市場回復見通しと競争焦点を分析
- Big3の経営再建策と行方を展望
- 日本自動車産業の北米依存と脱却のための戦略課題を分析

2008年秋以降の米国市場縮小に、世界の主要自動車メーカーが経営悪化に直面しました。資金難に陥った米国メーカーの再生見通しが注目されています。本書は2008年11月に米国にて行った緊急取材の報告書です。2008年の変化から米国自動車市場の回復に向けた見通しを分析し、今後の自動車メーカー間の競争焦点を展望、回復局面における米国自動車メーカーと日本自動車メーカーの再生･発展の可能性を展望します。

■発行：2008年12月　■体裁：A4判･88頁
■価格：48,000円（税込50,400円）、国内送料込

ASIA

アジア自動車調査月報

- アジアの発展を成長機会に変える
- 産業政策･制度変更を迅速に報告
- 現地系メーカーの成長戦略を分析
- 日米欧系各社のアジア戦略を分析
- 月次自動車生産･販売統計を掲載

アジアは近年、世界の成長センターとして注目を集めています。インドでは、低価格車による市場競争が激化するとともに、輸出拠点、開発分業拠点としての役割が増大。タイでは2010～2012年から新型小型車や次世代ピックアップの生産が加速します。また、韓国では現代自が拡大路線を進めるとともに、環境戦略車･部品の生産が始まっています。当月報では、これらの市場動向や産業政策、自動車メーカーの事業戦略などをレポートします。

■発行:毎月20日　■体裁：A4判･標準53頁　■創刊:2007年1月
■購読料：年間168,000円（税込 176,400円）　国内送料込
半年 96,000円（税込 100,800円）

アジア自動車産業

- アジア自動車産業の発展戦略を分析
- アジア自動車生産の将来像を分析
- 主要メーカーの事業戦略･動向を報告
- 自動車市場規模と需要構造を解剖
- 主要各国のモデル別販売統計を収録

アジアでは、2015年に自動車市場が1,000万台に達することに加え、輸出拠点化が進むため、自動車生産が1,600万台に達すると予測されます。このなかで内需拡大や投資優遇策などを背景に増産投資を獲得する国がある一方、成長戦略が描けていない国もあり、成長見通しには格差が広がっています。また、廉価車投入で新たなコスト競争の時代に入っています。本書ではこれらの動向をまとめ、アジア自動車産業の将来の発展シナリオを分析しています。

■発行：2011年3月　■体裁：A4判･360頁
■価格：140,000円（税込147,000円）、国内送料込

アジア自動車部品産業

- アジア部品産業の成長戦略の解剖
- 主要9ヵ国の政策･競争力を分析
- 完成車各社の生産･調達動向を解説
- 部品企業100社の経営動向を分析
- 8ヵ国2,970社ダイレクトリーを収録

アジア部品産業は存在感を増しています。域内の完成車生産拡大に加え、高いコスト競争力を背景に輸出拠点化も進行しており、グローバルなサプライチェーンのなかにより深く組み込まれています。また、韓国や台湾では環境分野に注力する動きも広がっており、多様な発展を遂げようとしています。本書では、主要各国の成長シナリオ、主要完成車メーカーの生産･調達戦略、部品企業の経営動向をまとめ、分析しています。

■発行：2011年11月　■体裁：A4判･230頁+CD
■価格：140,000円（税込147,000円）、国内送料込

インド自動車・部品産業

- 自動車産業の発展戦略を分析
- インド市場の競争状況を報告
- 主要自動車26社の経営を分析
- 部品100社超の事業動向を解説
- 部品1,000社超のダイレクトリー

インド自動車産業は、内外需拡大を受けて生産を急拡大する一方、輸出拠点･開発分業拠点としての役割を増大しており、2015年650万台生産が見込まれます。本書ではグローバルプレーヤーとして存在感を高めているインドの現状をまとめています。小型乗用車を軸に競争が激化する自動車市場の現状と展望を示すほか、自動車メーカーや主要部品企業の経営動向、コスト競争力を分析しています。

■発行：2009年12月　■体裁：A4判･310頁+CD
■価格：140,000円（税込147,000円）、国内送料込

OTHERS

ロシア・中東欧自動車産業

- ロシア自動車産業の現状を報告
- 中東欧ロシアメーカーの経営戦略
- 各国自動車･部品産業の概要を収録
- 日欧米韓自動車メーカーの中東欧事業展開を分析

ロシアの乗用車市場は、中期的に300万台規模への成長が期待されます。この機に、世界の自動車メーカーがロシア生産計画を決定、現地生産計画を進めています。また、欧州向け供給拠点としての地位を固めつつある中東欧諸国･トルコでも、新規工場稼働や能力増強計画が活発です。本書は、現地取材で得た情報を基にロシア･ウクライナの自動車産業を展望するほか、中東欧･トルコ各国の自動車産業の現況を報告いたします。

■発行：2007年9月　■体裁：A4判･261頁
■価格：160,000円（税込168,000円）、国内送料込

新興国向け戦略車の国際競争力

- 新興国戦略車52モデルを解剖
- 価格･品質･性能バランス分析
- 新興19ヵ国自動車市場を分析
- 二輪車･中古車との競争展望
- 部品集積から生産分業を展望

2008年10月、スズキはインドで新世代のグローバルミニAlto(A-Star)を発売しました。A-Starは当初から世界の小型車市場を対象に企画･開発･生産された製品で、新興国を中心に今後の低価格小型車競争を牽引すると見られます。

当調査報告書は、インド超低コスト車投入競争、タイEco Car開発競争など、アジアを中心に展開される新興国向け戦略車競争を分析しました。

■発行：2008年11月　■体裁：A4判･243頁
■価格：95,000円（税込99,750円）、国内送料込

外資系部品メーカーの中国事業戦略

- 外資系部品メーカーの競争焦点を分析
- 外資系240社の中国事業体制を網羅
- 中国部品分野の技術トレンドを解析
- 中国におけるビジネスチャンスを解明
- 低コスト開発、納入関係などを整理

外資系部品メーカーは依然中国でエンジンや変速機などのコア部品市場を独占しておりますが、近年、中国自動車市場の成長に伴い、現地系の勢力が拡大していることからシェア争いが激化しています。各社は中長期的に成長が期待できる中国での部品需要取り込みを目指し、自動車メーカーとの連携、現地開発体制を強化しております。

本書では外資系240社の中国生産･販売･研究体制、納入関係と最近の動向を詳報します。

■発行：2011年11月　■体裁：A4判･241頁
■価格：140,000円（税込147,000円）、国内送料込

中国新エネルギー車産業の実態 制度･政策+インフラ+資源編

- 中国のPHEV/EV産業育成戦略を解明
- 中国政府のEV覇権獲得戦略を分析
- 充電インフラの整備状況を収録
- 地方政府の新エネ車育成計画を整理
- 電気二輪車育成政策･市場動向を分析

中国政府は新エネルギー車(次世代EV/PHEV等)分野における世界的な覇権の獲得をめざした動きを活発化させています。中央政府と地方政府は、新エネルギー車の産業育成とともに普及を支える充電インフラ･産業インフラの整備を進める一方、レアメタル輸出制限など、政治的な動きも強めています。『制度･政策+インフラ+資源編』では、制度･政策を中心に中国の新エネルギー車産業をレポートします。

■発行：2010年10月　■体裁：A4判･81頁
■価格：60,000円（税込63,000円）、国内送料込

CHINA

中国自動車調査月報

- 中国自動車産業/市場/政策運営を速報
- 毎号15本、年間180本のレポート掲載
- 自動車、部品、二輪車経営動向を把握
- 産業政策、技術規格規制動向報告
- 月次生産･販売･税関データを収録

「FOURIN中国自動車調査月報」は、1996年4月の創刊以来、中国自動車産業･市場･政策運営にかかわる全般動向を、購読者にタイムリな情報提供に努めてきました。毎号には、業界から注目される特集記事2本と、民族系や外資系自動車、部品メーカー、業界動向レポート14本計15本の構成となっております。是非とも弊誌の新規購読または購読のご継続を賜りたくお願い申し上げる次第であります。

■発行:毎月末　■体裁：A4判･標準65頁　■創刊:1996年4月
■購読料：年間168,000円（税込 176,400円）　国内送料込
半年 96,000円（税込 100,800円）

中国自動車産業

- 省･新エネ車等の産業政策を収録
- 自主ブランド事業を詳報
- 中国メーカー25社の経営戦略を分析
- 外資系メーカー21社の中国戦略を網羅
- 中国メーカーの海外事業動向を整理

中国自動車産業は2011年の生産台数が前年比0.8%増の1,842万台と鈍化しました。日系は東日本大震災の影響により4.4%増と低迷しましたが、欧米韓は全て2桁の増加を維持し好調です。中国政府は市場成長鈍化の中で外資系メーカーに対して、中国パートナーとの合弁ブランド育成と、省･新エネ車を始めとした技術移管をより強く求めています。

当調査報告書は中国系25社、外資系21社の中国経営戦略を分析しました。

■発行：2012年2月　■体裁：A4判･293頁+CD
■価格：120,000円（税込126,000円）、国内送料込

中国自動車部品産業

- 電動化とコスト削減努力を特別報告
- 部品産業政策を詳説、重点分野を解明
- 自動車メーカー16社の調達戦略分析
- 部品メーカー100社の事業戦略分析
- 中国6,000社以上の企業一覧を収録

中国の自動車生産が2010年に1,800万台を超えたことに伴い、中国自動車部品企業各社は過去最高収益を上げました。しかし、中国民族系部品メーカーの技術力獲得は遅れており、将来に向けた競争力の低下が懸念されます。中国政府は基礎技術の獲得を強める一方、EV等の新技術分野で早期に開発能力を育成し先進国に対抗する考えです。電動化対応を強化する専門部品企業を含め、内外の主要100社の事業動向を詳報します。

■発行：2011年3月　■体裁：A4判･259頁+CD
■価格：120,000円（税込126,000円）、国内送料込

中国新エネルギー車産業の実態 市場+メーカー+製品編

- 電動車モデルの開発動向を徹底調査
- 中国自動車企業の新エネ車戦略を分析
- 電動二輪車企業の事業戦略を整理
- 関連サプライヤーの事業動向を報告
- 新エネ車普及に向けた技術課題を解析

中国自動車企業は、新エネルギー車開発を強化していますが、日系メーカーが技術的に先行するHEVでの正面対決を回避し、中国政府から強力な支援を受けられるEV、PHEVに集中した開発を強化する一方、電動二輪車や簡易電動車など中国独自の製品市場育成を目指しています。『市場+メーカー+製品編』では、自動車メーカーの製品･技術戦略を中心に中国の新エネルギー車産業を報告します。

■発行：2010年12月　■体裁：A4判･109頁
■価格：60,000円（税込63,000円）、国内送料込

JAPAN

日本自動車調査月報

- 日本自動車各社の世界展開を網羅
- 部品各社の事業戦略をレポート
- 小型車/次世代環境車戦略を分析
- 国内の政策/規制や市場動向を分析
- 世界生産/販売の月次データを掲載

日本自動車産業は、電動化による次世代環境戦略と低価格車による新興国戦略を軸に成長戦略を推進しています。同時に昨今の円高進行が業界各社の収益を圧迫する中、世界最適生産･調達体制の早急な構築が問われています。

「FOURIN日本自動車調査月報」は、日本自動車産業の事業環境･成長戦略を多角的に分析。完成車･部品各社の経営戦略、製販体制、製品/技術動向、調達政策など、分析対象は多岐にわたります。

■発行:毎月15日　■体裁：A4判･標準62頁　■創刊:1999年4月
■購読料：年間168,000円（税込176,400円）　国内送料込
半年 96,000円（税込100,800円）

日本自動車部品メーカーの新興国戦略

- 日本メーカーの新興国戦略を分析
- 有望新興国の基礎データを収録
- 主要部品155社の事業動向を網羅
- 日本部品各社の海外4,239拠点ダイレクトリーをexcel形式でCD収録

日本自動車部品産業は、2011年度に新成長戦略を打ち出し、不況時にも需要が堅調な新興国への投資を加速。日本は先端技術開発の中核を、欧米は環境･安全規制等に対応した技術開発を、アジアは現地向け低価格製品の開発を担うといった役割明確化で、新興国と環境の2大テーマに取り組んでいます。

本書は、日本主要部品各社の新興国戦略にスポットを当てながら、経営戦略、収益動向、国内外での生産･開発動向、新技術などを網羅しています。

■発行：2011年11月　■体裁：A4判･232頁+CD
■価格：95,000円（税込99,750円）、国内送料込

中国自動車産業の開発･調達戦略

- 完成車と戦略部品の開発競争を分析
- 2010年代主要各社調達戦略を整理
- 業界の技術提携、買収動向を網羅
- 開発･調達動向からトレンドを把握
- 産業集積地への進出特徴を分析

2009年に1,300万台で世界最大生産･販売国に成長した中国自動車市場は垂涎の的であり最重要戦略市場として改めて認識されています。

本書は、数百社に及ぶ中国系および外資系自動車メーカー、部品サプライヤー、素材メーカー、設備メーカーの経営動向を取り上げ、部品取引関係、技術開発と提携、統合再編という3つの視点から2010年代に向けた中国自動車産業の競争環境を俯瞰した調査報告書です。

■発行：2010年4月　■体裁：A4判･約261頁+CD
■価格：95,000円（税込99,750円）、国内送料込

2020年中国乗用車マーケット展望

- 2020年中国乗用車市場を予測
- 30以上乗用車ブランドの事業戦略を分析
- 自動車関連政策の最新動向を把握
- 地域別、都市別に市場成長性を分析
- 金融、中古車、保険等周辺ビジネス動向を報告

本書の特長は、中国における都市化という大きなトレンドと消費者の地域別所得別嗜好性から、中国市場が持つ成長性と特徴、そして政府政策の影響と今後の方向性を明確にする点にあります。

モータリゼーションの地域格差、所得水準、人口流動構造等を踏まえて、約30に上る乗用車ブランドの2020年事業戦略やビジョンを解明し、ブランド別製品計画と今後の競争力変化を分析します。

■発行：2009年12月　■体裁：A4判･261頁+CD
■価格：160,000円（税込168,000円）、国内送料込